



# EPOC



## EPOCを利用するには

### 1 利用者(研修医・指導医)の登録

- ・利用には、EPOC事務局への登録とUM NのDの取得が必要です
- ・研修施設ごと一括してEPOC事務局に登録してください
- ・EPOC事務局からUM Nに連絡し、UM NのDを発行します
- ・卒業前にUM NのDを取得している研修医を含め、すでにUM NのDを持っている場合には、登録申込書に明記してください

### 2 EPOCへの登録方法

- ・公開ページ(<http://epoc.um.in.ac.jp/>)をご参照ください
- ・登録申込書をFAXまたは郵便にて事務局へお送り下さい
- ・研修プログラムごとに管理型病院、協力施設 指導医 研修医を登録します
- ・平成16年2月に受付を開始する予定です

### 3 利用料

- ・研修医1人につき、1000円の予定
- ・登録時に管理型病院が一括してお支払いください
- ・お支払い方法はホームページを御参照ください

## EPOCに関するお問い合わせは

- 1 電子メール [epoc@um.in.ac.jp](mailto:epoc@um.in.ac.jp) お願いします
- 2 最新情報は、メールマガジンにでも提供していますので、メールにてお申し込みください

Evaluation system of  
Postgraduate  
Clinical Training

# EPOC



## オンライン卒後臨床研修評価システム

研修医による自己評価の入力・参照

指導医による研修医評価の入力・参照

研修医による指導・環境評価の入力・参照

研修履歴の保存

研修プログラムの管理

## EPOC事務局

〒113 8519 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院総務課内  
FAX 03 5803 0110

\* 電話でのお問い合わせは御遠慮ください

# EPOCとは インターネットを利用した研修評価・管理システム

## 背景

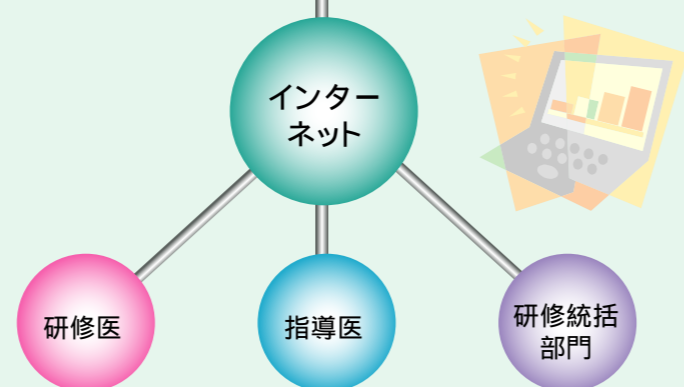
必修化により全国共通の研修目標が設定されている  
 複数の診療科からなる研修が一般となる  
 複数の病院・施設からなる研修が多くなる  
 複数のプログラムに参加する病院施設が存在する  
 研修医の評価が求められる(厚労省令158号17条)  
 研修指定病院は第三者による評価を受け、その結果を公表する(同施行令)

## 全国共通の評価システムの必要性

国立大学医学部附属病院長会議の  
 教育研修問題小委員会がEPOCを設計

データはUM Nのサーバーに保存(セキュリティにも配慮)  
 ブラウザーのみでアクセスでき、特殊なソフトは不要  
 協力病院・施設からもリアルタイムアクセス  
 評価項目のカスタマイズが可能  
 EPOC登録者はUM Nも利用可能

**UM N**大学病院医療情報ネットワーク  
 (University Hospital Medical Information Network)



## 研修評価の例

## 研修評価履歴一覧の例

## EPOCでできること

- 研修プログラムの管理
  - 病院 診療所など研修施設の登録
  - 研修ブロック、診療科 指導医の登録
  - 研修医の登録、研修プログラムの個人別設定
- 研修内容・指導 研修施設 プログラムの評価の入力と参照
  - 研修内容の管理と評価、レポート提出管理
  - 研修終了証 研修中断証発行の前提となる研修履歴の保存
  - 指導内容 施設評価の開示時期制限による研修医の自由な意見提出を保障
- 研修医・指導医相方向のメール機能、提示板機能
- プログラム責任者による、アクセス制限の設定
- 研修評価に関する集積機能、CSV形式による出力(平成17年度対応予定)

## 評価項目

- 研修医評価 \*厚生労働省施行令に準拠します
  - 行動目標
    - 患者医師関係・チーム医療・問題対応能力・安全管理 症例提示など
  - 経験目標
    - A 経験すべき診察法(12項目)・検査(20項目)・手技(20項目)
    - B 経験すべき症状(35項目)・病態・疾患(17項目+88疾患)
    - C 特定の医療現場の経験(救急・予防医学・緩和医療・精神保健など)
- 指導評価
  - 指導のしかた、医療水準 研修医 患者への配慮など
- 研修環境評価
  - 福利厚生、経験症例手技の数・種類 教育システム、カンファランスなど
- プログラム評価